

氏名	常盤 文枝	部署	看護学科	職名	教授
研究分野	成人看護学、慢性看護学				
学位	博士(看護学)				
学歴	1991年日本赤十字看護大学看護学部、1996年日本赤十字看護大学大学院看護学研究科（修士課程）、2010年日本赤十字看護大学大学院看護学研究科（博士課程）				
経歴	1996年日本赤十字看護大学助手、1999年埼玉県立大学助手、2005年同大学講師、2011年同大学准教授、2016年教授				
所属学会（役職）	日本看護科学学会、日本看護学教育学会（評議員・学術誌編集委員）、日本慢性看護学会、埼玉県立大学保健医療福祉科学学会（理事・学術誌編集委員長）				

【2020年度実績】

1. 研究業績						
(1) 著作						
	著作の名称	単・共	ISBN	発行所、全ページ数	著者、編者名	発行等年月
1	該当なし					
(2) 論文						
	論文の名称	単・共	査読	IF対象誌	雑誌名、巻(号)、開始-終了ページ	著者、編者名
1	「中堅看護師の教育力」の概念分析	共著	あり		日本看護科学学会誌 40巻 p. 629-635	宮部 明美, 鈴木 玲子, 常盤 文枝, 山口 乃生子, 大場 良子, 東口 晴菜
(3) 学会発表						
	学会発表の演題	単・共	学会名、開催都市	発表者（発表者は○印）		発表等年月
1	がんサバイバーを対象としたキャンパス型緩和ケアサロン継続参加の意味と運営の課題	共同	第27回日本ホスピス・在宅ケア研究会福井大会、オンライン開催	○黒田真由美、星野純子、宮部明美、大場良子、渋谷えり子、常盤文枝、鈴木玲子		2020.9
2	キャンパス型緩和ケアサロンへの参加が家族にもたらす効果	共同	第27回日本ホスピス・在宅ケア研究会福井大会、オンライン開催	○星野純子、黒田真由美、宮部明美、大場良子、渋谷えり子、常盤文枝、鈴木玲子		2020.9
3	小グループ学習法およびピア評価に関する実態調査	共同	日本看護学教育学会第30回学術集会（オンライン開催）	○常盤文枝、東口晴菜、宮部明美、大場良子、山口乃生子、鈴木玲子、吉村基宜		2020.9
4	視線追跡を活用した看護場面における学生の情報獲得と思考過程分析の試み	共同	日本看護学教育学会第30回学術集会（オンライン開催）	○會田みゆき、常盤文枝、山岸直子、金さやか、東口晴菜		2020.9
5	看護実践能力の育成を目指した授業展開の評価	共同	日本看護学教育学会第30回学術集会（オンライン開催）	○金さやか、常盤文枝、山岸直子、會田みゆき、東口晴菜		2020.9
6	「中堅看護師の教育力」概念分析	共同	日本看護学教育学会第30回学術集会（オンライン開催）	○宮部 明美, 鈴木 玲子, 常盤 文枝, 山口 乃生子, 大場 良子, 東口 晴菜		2020.9
(4) その他						
	名称	単・共	発表場所等	発表者（発表者は○印）		発表等年月
1	研究開発センタープロジェクトB-1（研究分担者）	共同	研究開発センター報告書2020年度	埼玉県立大学研究開発センター		2021.3
2. 競争的資金等の研究						
	競争的資金等の名称	研究名		研究代表者・研究分担者の別	研究期間	
1	文部科学省・日本学術振興会科学研究費補助金（基盤研究C）	通所介護における生活行為の向上を視点としたマネジメントモデルの開発		研究分担者	2017.4-2021.3(延長)	
2	文部科学省・日本学術振興会科学研究費補助金（基盤研究C）	中堅看護師の教育力深化を目指したアクティブラーニング型研修の開発と評価		研究分担者	2018.4-2021.3	

3	文部科学省・日本学術振興会科学研究費補助金（基盤研究C）	小グループ学習法における総合的評価に資するピア評価の確立	研究代表者	2019.4-2022.3
3. 教育業績				
(1) 講義				
	講義の名称	科目責任者	コマ数	概要（教育内容・方法等において工夫した点）
1	看護研究		2	3年生を対象に調査研究の基礎について講義、助言した
2	看護理論(研究科)		2	大学院生を対象に看護で用いられる中範囲理論について講義した
3	看護研究（研究科）		4	大学院生を対象に看護研究(量的研究手法) について講義、助言した
4	成人看護援助論(研究科)	○	15	成人期にある人々の保健・医療・福祉等についての諸課題に関する研究論文に基づき、看護実践方法や倫理的態度について講義した。
(2) 演習				
	演習の名称	科目責任者	コマ数	概要（教育内容・方法等において工夫した点）
1	成人看護学Ⅳ	○	13	2年生を対象に慢性病看護について授業プログラムを作成し講義を実施した
2	臨床実践看護		6	4年生を対象に臨床実践に求められる看護技術について教授した（選択科目）
3	看護学演習（成人）（研究科）	○	15	成人看護学分野に関する研究論文のクリティークを行い、文献検討およびディスカッションを通して指導した。
(3) 実習				
	実習の名称	科目責任者	学外実習：期間 学内実習：コマ	概要（教育内容・方法等において工夫した点）
1	成人看護学実習Ⅱ		学外・2020.5～2020.6	3年生を対象に臨床実践看護実習(主に慢性看護) に関して遠隔による代替実習を指導した(遠隔)
2	総合実習		学外・2020.7	4年生を対象に、総合実習について遠隔による代替実習を指導した
3	IPW実習		学外・2020.10	4年生を対象に、多職種連携について実践で学ぶ実習を指導した(遠隔)
(4) 論文指導				
	対象	期間	主指導・副指導の別及び指導人数	
1	卒業論文	2020.4-2020.12	主指導 5名	副指導 名
2	修士論文	2020.4-2021.3	主指導（指導教員） 1名	副指導（指導補助教員） 1名
3	博士論文	2020.4-2021.3	主指導（指導教員） 名	副指導（指導補助教員） 1名
(5) その他				
	対象	期間	主指導・副指導の別及び指導人数	
1	該当なし			
4. 社会貢献活動				
(1) 講演会、研究会、公開講座等の講師				
	講演会、研究会、公開講座等の名称	主催	講演、研修、公開講座等のテーマ	開催年月
1	越谷市立病院看護部研修	越谷市立病院看護部	看護理論 講師	2020.9
2	高齢者元気力アップ応援事業所認証事業参加事業所向け研修会	埼玉県	県主催の高齢者元気力アップ応援事業所認証における事業所向け研修会を実施(計3回)	2020.9-11
(2) 国、自治体、学術団体等における委員等				
	国、自治体、学術団体等の名称	委員等の名称		任期
1	越谷市	越谷市建築審査会		2020.4-2022.3
2	一般財団法人 日本看護学教育学会	評議員		2016.6-2020.6
3	一般財団法人 日本看護学教育学会	学術誌編集委員・査読委員		2020.6-2022.6
4	公益社団法人 日本看護科学学会	学術誌査読委員		2019.10-2021.10
5	埼玉県立大学保健医療福祉科学学会	理事・学術誌編集委員長		2019.4-2021.3
(3) ジャーナリズムでの発言				
	メディア等の名称	内容		年月
1	読売新聞 埼玉版	記事タイトル「医療現場未経験を懸念」遠隔授業の実際とコメントを掲載		2020.5
2	埼玉県HP 「知事の部屋」	本学学生と大野埼玉県知事との意見交換(司会)		2020.12
(4) その他				
	項目	相手方等	内容	期間
1	該当なし			

5. 学内運営			
	項目	内容	期間
1	全学的委員会及びセンター業務等	高等教育開発センター所員 教育企画部門リーダー	2020.4-2021.3
2	全学的委員会及びセンター業務等	教務委員会 教務委員長	2020.4-2021.3
3	学科等における委員会等	看護学科カリキュラム検討委員リーダー	2020.4~2021.3
6. 受賞（研究、教育、社会貢献活動に関するもの）			
	受賞名	主催	受賞年月
1	該当なし		
7. 特許の取得			
	特許名	特許番号	登録年月
1	該当なし		